

平成12年度 第1回視察研修会実施 自然塩運動の源流「伯方の塩」と工作機器「パワーチャック」

秋晴れの9月20日、21日に平成12年度OISA企画委員会主催の視察研修旅行が実施された。郷司会長、大場副会長、岡田理事以下15社22名の参加により、今回は瀬戸内海・大三島の伯方（はかた）塩業大三島工場と広島県府中市北川鉄工所を訪問した。

全コース大分交通（株）の貸切りバスを使用し、初日は大分ソフトパークを朝8:20に出発、佐賀関から九四フェリーで四国三崎港に渡り、伯方塩業大三島工場を見学後、愛媛松山・道後温泉に宿泊した。

翌朝7:20出発、西瀬戸自動車道（通称「しまなみ海道」）を走り抜け、尾道・広島（北川鉄工所見学）・徳山から周防灘フェリーで国東・竹田津に渡りソフトパークへ21:10に帰り着いた。

2日間ほとんどバスの中で過ごしたが、「しまなみ海道」の7つの海橋は、その華麗で雄大な姿が今でも目に焼き付いている。島の緑と海の青、その中を真っ直ぐ伸びる白い大橋、あるものは大空を羽ばたく白鳥のように美しく。

以下、今回見学した2工場の概要を紹介する。

【伯方塩業】<http://www.hakatanoshio.co.jp>
伯方塩業は、「伯方の塩」で有名な自然塩を製造販売している民間企業である。この自然塩が、自由販売塩として認可されるまでには、消費者団体の草の根運動をとおり勝ち得た歴史がある。

昭和46年に塩田塩が法律によって全面的に廃止となった。専売公社から移行した日本たばこ産業が、世界で初めてイオン交換膜製塩法により塩化ナトリウム99%以上の精製塩を販売したが、この精製塩を食用とすることに疑問を持った自然塩普及運動団体は、愛媛県・伯方島の流下式塩田の存続に立ち上がり5万人の署名を集め、昭和48年6月に初めて自由販売塩として認可されたのである。

製造工程は、輸入天日塩を原料として海水で完全に溶解し、ろ過器でろ過後、結晶釜で再結晶する。次に、除鉄機で異物を取り除き、水切り後、屋内の竹の上で自然乾燥させる。ここまでの工程で製造されるのが粗塩で、その後焼成したものは焼塩として出荷される。

1万㎡の建屋内には工程にそって各種製塩装置が配置されており、食品工場のためか作業者はほとんど見あたらない。静かな落ち着いた雰囲気である。

現在のスピード化時代の中で自然塩の良さをPRし、流下式塩田法による製塩事業を確立した努力、及び姿勢に敬意を表したい。

【北川鉄工所】 <http://www.kiw.co.jp>

北川鉄工所は広島県府中市に位置し、会社概要は次のとおりである。

設立	昭和16年11月28日
資本金	66億4,000万円
従業員数	1,161名
事業内容	産業機械、建設機械、工作機器、素形材等

中でも工作機械器具部門のパワーチャック（旋盤などで回転軸に取りつけて、工作物をくわえるために用いる工具）は60~70%のトップシェアを持っている。このパワーチャック（標準品）を製造している本山工場を見学した。

前日見学した伯方塩業殿とはまったく違った雰囲気である。鉄工所独特の匂いの中、ヘルメットをかぶって2班に別れて見学した。工場内は狭い通路を挟んで工作機械が所狭しと並んでいて、ロボットによる旋盤装置等が多数設置されていた。約20名の作業者は、これらの装置を昼夜連続運転（夜間は無人運転）し、効率アップを図っている。

本山工場見学後、本社元町工場の情報システム部長殿より情報システムネットワークの説明を受けた。海外をも含めたネットワークシステム

は、ホストにACOS-PX7500:1台、中継サーバー:15台、クライアントPC:550台、EWS:50台で構成されている。IS要員は総勢18名、汎用関係9名、CAD関係3名でこれらのシステム運用を担当している。

最後にCAD設計図面データベースの検索を実演していただいた。PCから図面番号入力後約3秒で自PCに設計図が表示された。また、営業情報は昨日の全支店/営業所情報を翌朝9:00には全PCに表示できるとのことである。

システム構成で特に目新しいものはなかったが、現在PHS網をイントラネットとして組み込み最中である。

このネットワークシステムを維持するのに利益の3~4%を投資しているとのことであった。

2日間の視察研修であったが、ベテランバスガイドの土谷さんによるその地の詳しい歴史案内や山河海峡に飽きることなく、平素のあわただしい日常の中、リフレッシュできた旅行であった。

最後に、今回の視察研修旅行に参加する機会を与えてくれた会社、及びOISA企画委員会皆様のご労苦に厚くお礼申し上げます。



第6回技術者向け・研修事業開催『Javaプログラミング教育』

大分県情報サービス産業協会、研修事業の行事であります協会加盟企業傘下の従業員の技術力アップを目的とする技術者研修を例年どおり、本年も開催しました。

ご承知の通り、本事業はJISAの補助や(財)大分県産業創造機構のご協力のもとで開催しており参加人員も毎年増え、本年は昨年にくらべて約1.6倍増の57名の参加をいただきました。

今回の研修事業については事前にアンケートを実施し、その結果にもとづき「Javaプログラミング教育」を研修テーマとしました。機器・環境は一新され万全な状態で開催することが出来ました。

昨年の受講者のご意見やアンケート調査から、初心者向けの入門コース、実践的な応用コースの2コースで開催しました。

内容も昨年好評であった演習を中心として実践的講座とし、講師も専門のOAコンサルタント2名が担当しました。

研修内容は以下の通りです。

【入門コース】11月6日～7日 2日間
 【応用コース】11月8日～10日 3日間
 場所：ソフトパーク内センタービル(2階)

学習目標

Java言語の基本的な文法について学習し、実習を通してプログラムの作成方法を習得する。又、Java対応ブラウザ上で動作するプログラムの作成方法も習得する。

Javaプログラミング入門コース

・Java概要

オブジェクト指向プログラミング アプリレットの作成 GUIの作成 イベント処理 マルチスレッド

Javaプログラミング応用コース

1、基礎(1日)
 ファイル出力 ネットワーク
 2、JDBCによるデータベースアクセス(1日)
 RDBMSとは JDBCとは JDBCによるプログラミング方法

3、VisualCafeによるプログラミング作成
 VisualCafeによる基本操作

Swingを使用したGUIプログラミング(GUI設計) イベント アプリケーションとアプリレット(プログラム設計) 実習

評価(参加者からのアンケート集約)

1、受講前のITレベル
 受講前Javaの予備知識はありますか?
 ・全体で「経験あり」と「少しは知っている」



る」が39%、「知らない」が52%。個別毎には、入門の場合、「経験あり」と「少しは知っている」が29%、応用の場合のそれは50%でした。

2、受講後の自己評価

今後の業務に活用できますか?

全体で「使える自信がついた」と「もう少し練習すれば使える」が84%で殆どがJavaを会得できた。

3、受講者の感想(一部を抜粋)

受講者の殆どが短期間でIT知識を会得し、今後のOJTで「業務に活用できるレベルに到達できた」ようだ。

最後に受講者の感想の一部を紹介します。

- ・今回の研修は、単にJavaプログラミングのノウハウの取得だけではなく、プログラム作成時の注意点に気付いた研修となったと思います。
- ・講師の方が2名で、個別に質問した内容について丁寧に教えて頂きよく理解できた。



経営者研修会『顧客中心の経営情報化セミナー』

本年度も、研修委員会では経営者層向けセミナーといたしまして、大分商工会議所と共催で顧客中心の経営情報化セミナーを平成12年12月7日(木)13:00～16:30大分商工会議所5階ホールで開催しました。

電子商取引をはじめ、インターネットを用いたビジネスが急速に拡がりを見せるなか、『インターネットを使わないビジネス環境では、もはや時代に取り残される』そんな思いに駆られながらも、これまではインターネットの凄さだけが協調され、ビジネスにどう活用すればよいかわからなかったのではないのでしょうか。

本当に必要なことは、「顧客接点となる営業サービス部門を抜本的に革新できるしくみ」です。

特に、CRMは、顧客中心のeビジネスで急成長している企業の成功モデルとして話題になっています。

このような情勢のなか、タイミングよく、大分商工会議所の情報化支援事業として上記のセミナーを共催しました。

『「顧客満足」をeビジネスに結びつける

IT経営戦略のポイントとCRM成功事例』

講師：(株)ヒューコム事業戦略室 部長代理 匠 英一氏(CRM協議会 本部事務局長)

『eビジネス時代の顧客データベース利用とCRMによる営業支援システムの実践』

講師：オニックス・ソフトウェア(株) 取締役副社長 扇子 忠氏(CRM協議会 理事)

上記セミナーは経営管理者にもわかりやすいもので、具体的な事例を交えながら説明する内容でした。

注 CRM(Customer Relationship Management):顧客と市場の変化に合わせて最適な関係性を生み出し、最良顧客の生涯価値を1-to-1のサービス形式でIT(情報技術)を用いて実現するものである。



平成12年度臨時総会開催

平成12年11月8日(水)当協会臨時総会が株式会社オーイーシーの会議室で開催

平成9年度から協会理事としてご活躍いただいた岡田恒明氏が九州東芝エンジニアリング株式会社の代表取締役を退任され、川崎市に住まわれることになったため、理事を辞任されたことに伴う理事補充選出のために臨時総会が開かれたもの。

新役員(理事)候補者(岡田氏の後任)として九州東芝エンジニアリングの代表取締役就任された畑俊弘氏を推薦し、満場一致で新理事に選出された。

畑新理事の任期は、協会規約により前理事の残任期間である平成12年度までとなる。

なお、臨時総会は、理事のみが本人出席し、そのほかの正会員は理事候補者について「承認する・しない」の賛否の委任状出席として、理事の補充選出を行った。



新理事 畑 俊弘氏

IT新世紀…「電子計算機」から「情報」へ

九州電子計算機専門学校大分校は2001年4月1日より校名を変更します

新校名 **KCS大分情報専門学校**

(分野) ★北海道情報大学併修(4年課程)

★マルチメディア(3年課程、2年課程)

★システム開発(3年課程、2年課程)

★ビジネス・医療事務(2年課程)

(特強) ◆北海道情報大学と10専門学校の全国ネットワーク

◆「産・学・研」体制によるIT時代の即戦力養成

◆情報処理技術者試験をはじめとする抜群の資格取得実績

KCS九州電子計算機専門学校大分校

北海道情報大学 大分教育センター

〒870-0037 大分市東春日町17-19 ソフトパーク内

TEL (097) 537-3911 FAX (097) 532-7939

URL <http://www.kcsota.ac.jp>

E-mail info@kcsota.ac.jp

第12回OISA技術交流会

基調テーマ「ビジネスモデル特許」

日時：平成12年10月3日

場所：ソフィアホール

当協会の情報化推進月間の定例行事である技術交流会を大分商工会議所との共催で開催し、100名を超える方が参加されました。

ビジネスモデルという言葉が新聞紙上を賑わしています。プライスライン・ドット・コム社の取得したビジネスモデルである「逆オークション」は顧客が予め指定した価格を複数の業者に提示し、この価格で商品を提供できる業者が名乗りをあげ、顧客は目的の商品を自身の提示した価格で購入できる仕組みです。

航空券の販売を例にとると、航空会社は使用する飛行機が満席でなくても飛行機を飛ばさなくてはなりません。その場合空席は何の利益ももたらしません。したがって、航空会社にとって大幅なディスカウントしてでも空席を売ることにより利益を得ることができます。そして乗客は安い航空券を手に入れる事ができ、かつプライスライン社は手数料を得られる事で、消費者、航空会社、仲介業者がすべて利益を得られると言う顧客指向ビジネスモデルの典型と言えます。

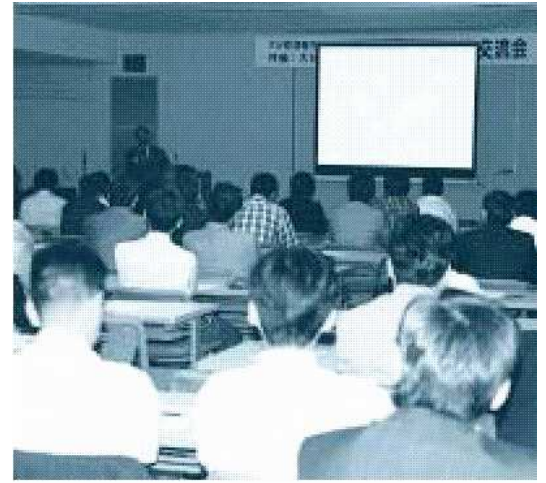
今回の交流会はインターネット等のネットワークを用いたビジネスの中で利害が生ずる

であろうと予測されるビジネスモデル特許について、その本質を明らかにする事が目的でした。

大阪の本庄国際特許事務所から所長で弁理士の本庄武男氏を講師としてお招きし、「儲ける仕組みが特許になる」をテーマに講演を頂きました。

弁理士として豊富な経験や知識と特許に関する最新情報をお持ちの本庄氏よりビジネスモデルの具体例とその歴史、IT革命の中におけるビジネスモデル特許、従来の「人」、「物」、「金」に因らず独創性が中心となるビジネスモデルの定義、特許されるビジネスモデルの条件、アメリカやヨーロッパと日本の取り扱いの相違、特許庁ホームページの閲覧やビジネスモデル特許に関する広報の読み方、特許の取得方法までを具体例を交えてわかりやすく講演頂きました。最後に、ビジネスモデル特許の最新情報と今後の展望をお話頂きましたが今後ますますインターネットを中心とするビジネスが増え、日常コンピュータと深く関わりのある参加者にとって今後のビジネス戦略を立案する上においても貴重な講演となりました。また講演終了後の質疑応答も活発で定刻を持って終了せざるを得ない状況でした。参考に本庄国際特許事務所のホームページのURLをお知らせ致します。

<http://www.ias.biglobe.ne.jp/patent/>
(技術委員会)



フレッシュさん紹介 今後ともよろしくお願いたします。

株式会社オーシーシステム

中川 貴裕

趣味

サッカー、音楽鑑賞

私の好きな言葉

希望・夢

私の抱負

私は、(株)オーシーシステムに入社して2年目になります。入社当時はプログラムの開発の知識は全くなく、とても不安でした。実際に業務を行ってみると、全てが初めての経験で、思ったとおり、解らないことばかりの連続でした。しかし、先輩の方々に教わり、プログラムを作っていくにつれ、何とか1人でも出来るようになってきました。

今後も、覚えなくてはならない事がたくさんありますので、先輩方の指導のもとに業務を行っていきます。また、インターネットなどのIT技術の知識も身に付けるために1日1日を大切に、早く1人前になるように努力し、頑張っていきます。

皆様方の温かいご指導をよろしくお願いたします。



大銀コンピュータサービス株式会社

佐藤 信太郎

趣味

サッカー、格闘技観戦

まったりすること

私の好きな言葉

ファンタジスタ、闘魂

私の抱負

社会人になって早くも2年がたとうとしています。入社当時は仕事面はもちろん、社会人としての心構えなどわからない事ばかりで毎日が勉強でした。今では職場環境にも慣れ、上司・先輩社員の方々にも大変お世話になっています。

私のこれからの抱負としては、様々なことを通じて仕事だけでなく精神面も磨いて立派な社会人になれる様にならなうと思っています。また、4月には多くの新入社員が入社するので、自分が彼らのお手本になればと思います。

そして、私が現在携わっている当社業務の1つである銀行商品の開発において一日でも早く銀行業務に精通し、会社に貢献できるように日々の努力を続けていくつもりです。



九州電子計算機専門学校 大分校

立石 真理

趣味

映画をみること

私の好きな言葉

なせばなる

私の抱負

KCS大分校の職員になってもうすぐ1年が経とうとしています。仕事としては、来客受付、入試事務、学生対応(諸証明書発行)、庶務などを担当しています。最初は仕事も思うようには覚えられず大変でしたが、最近になってようやく心に余裕を持って取り組めるようになりました。

これからの抱負としては、今までは自分のことだけで手いっぱいだったので、もっとまわりに目を向け、うまく気配りのできる女性になりたいと思っています。また、「受付は会社の顔である」ことを常に頭におき、気持ちのよい対応ができるように努力していきたいと思っています。

最後に、九州電子計算機専門学校大分校は4月から「KCS大分情報専門学校」に校名変更します。今後ともよろしくお願いたします。



東芝グループの英知を結集し、経験と創造をもって高度情報化社会の実現を目指します。

●病院情報(医事会計、健診)システム

●s-ERP(企業内基幹)システム

●インターネット、Web関連システム

●ホームページ作成、PCインストラクタ

KEC

九州東芝エンジニアリング株式会社

本社 大分市東春日町17-19 大分ソフィアプラザビル

〒870-0037 TEL097-537-5025 FAX097-537-5029

<http://www.kyushutoshiba-eng.co.jp> E-mail: kec@kyushutoshiba-eng.co.jp

協会イベントで親睦とリフレッシュ

第6回 OISAポウリング大会開催

当協会総務委員会主催のOISA会員によるポウリング大会が平成12年9月7日18時30分より明野のOBSポウルにて開催されました。

会員会社の社員を対象に、相互の親睦とレクリエーションを兼ねて平成7年度から実施しており、今回で6回目の開催。回を重ねるごとに参加者も増え、今回は36チーム144名の参加でした。夕刻開催ということもあり、参加者には軽食が配られました。

ゲームは4人1チーム、各人2ゲームのトータルスコアで合計得点を競いました。(女性は1ゲーム15点のハンディ)女性の参加もおよそ2割と多く、華やいだ雰囲気なかでの若者同士の交流も図られました。

1 競技成績

チーム優勝は、大銀コンピュータサービスAチームで、メンバーは長野信二氏、日浦幸二氏、小林一恵さん、日浦真砂子さんでした。準優勝は、KCS大分校Aチームでした。

個人賞でも、男子は大銀コンピュータサービスの林昌之氏、女子も同じく大銀コンピュータサービスの日浦真砂子さんがベスト口賞を獲得しました。

その他の主な受賞チームと成績は別表のとおりでした。

2 来年度も実施予定

競技参加人数は、第1回25チーム100名、第2回28チーム112名、今回の第6回大会は36チーム144名と年々増加しています。会員各位のご協力に感謝いたします。また来年度も開催予定ですので、多数の参加をお待ちしています。

第6回 OISAポウリング大会の成績

順位	チーム名	総得点
優勝	大銀コンピュータサービスA	1402点
準優勝	KCS大分校A	1339点
3位	大銀コンピュータサービスB	1311点
5位	エス・シー・エスA	1267点
10位	富士通OSL A	1157点
B/B	新日鐵情報通信システムA	836点



準優勝のKCS大分校Aチーム



会場風景



優勝の大銀コンピュータサービスAチーム

第4回 OISA親睦ゴルフ会開催

当協会総務委員会企画の協会行事として、OISA第4回親睦ゴルフ会が、平成12年11月18日に別府城島後楽園ゴルフクラブにて開催されました。

会員対象に、相互の親睦とレクリエーションを兼ねて行われ、参加者は10名でした。

当日は多少風があったものの天気も良く、秋たけなわの紅葉を観ながら各人の腕を競いました。

参加会費はひとり3,000円、競技方法はダブルペリア方式で行いました。賞品も準備され、競技終了後に表彰式が行われました。

優勝は、郷司潔会長(株オーイーシー)で、グロススコア87、ネットスコア71.4(ダブルペリアハンディ15.6)でした。

準優勝は、山田晃生氏(新日鐵情報通信システム株)で、同順で83、74.6、(8.4)でした。

3位は、大場善次郎氏(新日鐵情報通信システム株)で、同順で106、74.6、(31.2)でした。

次回はもっと多くの会員の参加を期待しています。(総務委員会)



OISA News

2001.2.2発行

発行:大分県情報サービス産業協会

会長 郷司 潔

編集:広報委員会

事務局 大分市城崎町2-6-31

(大銀コンピュータサービス(株)内)

TEL(097)537-5918

FAX(097)534-4545

印刷:佐伯印刷株式会社

株式会社 サークル・ワン

『シンプルサーバ』

- ◎シンプルサーバによる自社インターネットサーバ構築のお手伝いを致します。
- ◎自社サーバ構築料100万円が39,800円で出来る。(パソコンLANサーバ及びインターネットサーバ)
- ◎部屋内で単独のパソコンLANサーバの構築が誰にでも出来る。
- ◎それも誰でも簡単に10分で専門家を必要とせず自社サーバを構築できる。
- ◎全国版書籍がイーアイ出版社より発売されています。
- ◎安全性抜群のLinuxをOSとして採用しています。

大分県別府市大字鉄輪784番地の8

電話 0977-66-1648

FAX 0977-67-1208

ホームページ

<http://www.circleone.co.jp>

シンプルサーバによる
自社インターネットサーバ構築のすすめ

